

TORΔIZ

8トラック グルーヴボックス

Chordcat

取扱説明書 追補

もくじ

はじめに	3
ファームウェア Version 1.40	4
ファームウェア Version 1.20/1.30	8
ファームウェア Version 1.10	11
Chordcat Manager Version 1.2.0~1.4.0	14
Chordcat Manager Version 1.1.0~1.1.1	15

はじめに

Chordcat 取扱説明書は、Version 1.00 のファームウェアを基に作成されています。

本ドキュメントでは、取扱説明書初版を基準として、その後のアップデートで追加された機能をまとめて説明しています。

また、Chordcat 専用ソフトウェア「Chordcat Manager」についても、同様にアップデートで追加された機能を掲載しています。

■ファームウェア

Version 1.40 では主に以下の機能を追加しました。

- ・ 外部 MIDI 入力によるコード演奏モードの演奏機能

Version 1.20/1.30 では主に以下の機能を追加しました。

- ・ コードエディットモード
- ・ 外部 MIDI 機器から入力された MIDI のリアルタイム記録対応
- ・ トラック選択モード / パターン選択モードへの一時遷移機能
- ・ プロジェクトの上書き保存(Save)のショートカット
- ・ コード演奏モードにおけるコードごとのトランスポーズ機能

また、Version 1.20/1.30 では以下の機能の動作を改善しました。

- ・ コード演奏モードにおけるトランスポーズの幅を広げました。

Version 1.10 では主に以下の機能を追加しました。

- ・ ユーザーコードセットのセーブとロード
- ・ パターンの一括切り替えモード
- ・ メトロノームの音量設定

■Chordcat Manager

Version 1.2.0~1.4.0 では主に以下の機能を追加しました。

- ・ アカウント登録およびログイン機能
- ・ お知らせ機能

Version 1.1.0~1.1.1 では主に以下の機能を追加しました。

- ・ ユーザーコードセットのインポートとエクスポート機能

各機能の詳細説明については、以下のページをご参照ください。

ファームウェア Version 1.40

■外部 MIDI 入力によるコード演奏モードの演奏機能

コード演奏モードで設定したコードを外部 MIDI 機器からの MIDI 入力で演奏できるようになりました。DAW や MIDI 出力に対応した外部のシーケンサーやパッドコントローラーから本機のコードをリアルタイムに演奏することができます。これにより、外部機器との連携の幅が広がります。

・外部 MIDI 入力によるコード演奏モードの演奏機能の有効/無効を設定する

1. [Menu]ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. 以下の順に選びます。
MIDI IN Settings>**MIDI Chord Trigger**>**Mode**
3. [<]ボタンまたは[>]ボタンで無効または演奏モードを選び、[Enter]ボタンを押します。

Disable:

外部 MIDI 入力によるコード演奏モードの演奏機能を無効にします。



Fixed:

任意に設定したノートナンバーから始まる固定の 13 ノートでコード演奏ができます。演奏可能なコードは本機のキーボードのタッチキー[1]~[13]に対応します。



Key-follow:

任意に設定したオクターブを基準に、外部 MIDI 入力のオクターブを反映したコード演奏ができます。演奏可能なコードは本機のキーボードのタッチキー[1]~[12]に対応します。



Custom:

本機のキーボードの各タッチキーに割り当てるノートナンバーを自由に設定してコード演奏ができます。演奏可能なコードは本機のキーボードのタッチキー[1]～[13]に対応します。



・Fixed モードの設定を行う

1. [Menu]ボタンを押して、メニュー画面を開きます。

2. 以下の順に選びます。

MIDI IN Settings> **MIDI Chord Trigger**> **Fixed Setting**

3. [<]ボタンまたは[>]ボタンで本機のキーボードのタッチキー[1]～[13]に割り当てるノートナンバーの範囲を選択し、[Enter]ボタンを押します。



例:上記の画面例で**E4-E5(64-)**を選択した場合、本機のキーボードのタッチキー[1]のコードは、外部 MIDI 機器からの E4(ノートナンバー64)の入力で演奏できます。

備考:設定した範囲外のノートナンバーを入力した場合は、そのノートナンバーに対応する単音が発音されます。

・Key-follow モードの設定を行う

1. [Menu]ボタンを押して、メニュー画面を開きます。

2. 以下の順に選びます。

MIDI IN Settings> **MIDI Chord Trigger**> **Key-follow Setting**

3. [<]ボタンまたは[>]ボタンで本機のキーボードのタッチキー[1]～[12]に割り当てる基準オクターブを選択し、[Enter]ボタンを押します。



例:上記の画面例で **C5(72)**を選択した場合、本機のキーボードのタッチキー[1]のコードは、外部 MIDI 機器からの C5(ノートナンバー72)の入力で演奏できます。この状態で C6(ノートナンバー84)を入力すると、本機のキーボードのタッチキー[1]のコードを1オクターブ上げて演奏できます。

備考 1:Key-follow モードでは、外部 MIDI 機器からのオクターブ情報を反映するため、本機のキーボードのタッチキー[13]のコードを演奏することはできません。

備考 2:外部 MIDI 機器の操作によるオクターブ変更の結果、そのコードに含まれるノートナンバーが0～127の範囲を超えた場合、そのノートは発音されません。

・Custom モードの設定を行う

Custom モードの設定方法には、

- ① 外部 MIDI 機器を使用する方法
 - ② Chordcat 本体を使用する方法
- の2通りがあります。

1. [Menu]ボタンを押して、メニュー画面を開きます。

2. 以下の順に選びます。

MIDI IN Settings>**MIDI Chord Trigger**>**Custom Setting**

3. ノートナンバーを設定したい本機のキーボードのタッチキーに触れます。本体表示部に、選択したタッチキーに現在割り当てられているノートナンバーが表示されます。



例:上記の画面例では本機のキーボードのタッチキー[10]のコードは、外部 MIDI 機器からのノートナンバー57の入力で演奏できます。

4. 3 で選択したタッチキーのノートナンバーを設定します。

① 外部 MIDI 機器を使用する方法

割り当てたい外部 MIDI 機器の鍵盤やパッドを押すと、そのノートナンバーが設定されます。

備考: 複数のタッチキーに同じノートナンバーを割り当てることはできません。すでに同じノートナンバーが設定されているタッチキーがある場合は、別のノートナンバーを設定してください。

② Chordcat 本体を使用する方法

[<]ボタンまたは[>]ボタンでノートナンバーを変更します。

備考: 複数のタッチキーに同じノートナンバーを割り当てることはできません。すでに同じノートナンバーが設定されている場合、そのノートナンバーは選択できません。

5. [Enter]ボタンを押し、設定を確定します。

ファームウェア Version 1.20/1.30

■コードエディットモード

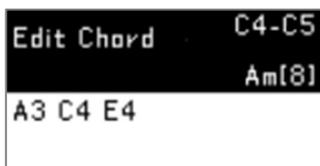
コード演奏モードで自分の好きなコードをゼロから作成したり、既に変更されているコードをカスタマイズできるようになりました。コードクルーザー機能やコードボイシング機能を活用することで、自分で作成したコードから自然に繋がるコード進行や、そのコードの別のボイシングを簡単に見つけ出すことができ、音楽づくりのアイデアがより広がります。

オリジナルコードを作成する。

1. [Chord]ボタンを押して、コード演奏モードに入ります。
2. [*]ボタンを押しながら、キーボードのタッチキー[10]に触れて、コードエディットモードに入ります。本体表示部に **Edit Chord Select** と表示されます。



3. オリジナルコードを作成したいタッチキー、またはカスタマイズしたいコードがアサインされているタッチキーに触れます。
4. [Enter]ボタンを押して、選択したタッチキーにアサインされているコードの編集に入ります。本体表示部に編集中のコードが表示されます。



5. キーボードのタッチキーに触れることで、コードの編集ができます。
 - ・ 編集しているコードに含まれていないノートのタッチキーに触れる・・・ノートの追加
 - ・ 編集しているコードに既に含まれているノートのタッチキーに触れる・・・ノートの削除

* 編集しているコードに含まれるノートのタッチキーの LED は点灯します。

- * コードエディットモードではキーボードのキーは”C”、スケールは”Chroma”で固定です。
- * [⇧]ボタンを押しながら、キーボードのタッチキー[1]または[2]に触れることで、キーボードの音階をオクターブ単位で移動できます。
- * [⇧]ボタンを押しながら、キーボードのタッチキー[3]または[4]に触れることで、キーボードの音階を半音単位で移動できます。

6. [Enter]ボタンを押して、編集を確定します。

- * [Back]ボタンを押すと、編集内容を破棄してコードエディットモードに戻ります。

■外部 MIDI 機器から入力された MIDI のリアルタイム記録対応

本機と接続した MIDI キーボードによる演奏や、外部 MIDI 機器の演奏をリアルタイムに記録できます。

1 記録するトラックとパターンを選ぶ。

⇒ 取扱説明書の「トラックを選ぶ」(p.23)、「パターンを選ぶ」(p.24)

2 [Rec]ボタンを押します。

3 [Play]ボタンを押して、シーケンサーを再生します。

4 外部 MIDI 機器を演奏します。

外部 MIDI 機器から入力された MIDI が記録されます。

5. [Rec]ボタンおよび[Play]ボタンを押して、シーケンサーの記録・再生を停止します。

■トラック選択モード / パターン選択モードへの一時遷移機能

ステップボタンが他のモードの状態から、一時的にトラック選択モードまたはパターン選択モードに切り替えることができます。これにより、ライブ演奏中でもトラックやパターンを素早く切り替えることが可能です。

・トラック選択モードへの一時遷移

1. トラック選択モード以外の状態で、[Track]ボタンを押し続けながらステップボタン[1]～[8]のいずれかを押し続けると、トラックを変更できます。
2. [Track]ボタンから指を離すと、直前のモードに戻ります。

・パターン選択モードへの一時遷移

1. パターン選択モード以外の状態で、[Pattern]ボタンを押し続けながらステップボタン[1]～[16]

のいずれかを押すと、パターンを変更できます。

2. [Pattern]ボタンから指を離すと、直前のモードに戻ります。

備考：ミュート／ソロ設定モードおよびパターンチェイン設定モードの状態、トラック選択モードまたはパターン選択モードへの一時遷移機能を使用した場合、操作終了後はステップ入力モードに戻ります。

■プロジェクトの上書き保存(Save)のショートカット

メニュー画面に入ることなく、現在開いているプロジェクトを上書き保存することができます。

1 [⇧]ボタンを押しながら、[Enter]ボタンを押します。

■コード演奏モードにおけるコードごとのトランスポーズ機能

コード演奏モードで、任意のタッチキーにアサインされたコードごとにトランスポーズできるようになりました

1. [Chord]ボタンを押して、コード演奏モードに入ります。

2. キーボードの任意のタッチキーを押しながら、[<]または[>]ボタンを押すと、そのタッチキーにアサインされたコードの音階を半音単位で変更します。

ファームウェア Version 1.10

■ユーザーコードセットのセーブとロード

コードクルーザー機能やコードボイシング機能を使って作成したコードセットを保存できるようになりました。保存したコードセットは、どのプロジェクトでもいつでも呼び出して使用できます。

さらに、Chordcat 専用ソフトウェアの Chordcat Manager を使えば、本機と PC/Mac 間でコードセットのインポートおよびエクスポートが可能です。自分で作成したコードセットを他のユーザーと共有したり、他のユーザーが作ったコードセットを呼び出して自分では思いつかなかったアイデアに出会うことができます。

作成したコードセットを保存する。

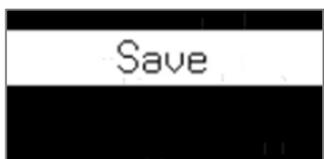
1. コードクルーザー機能やコードボイシング機能でコード進行を作成した状態で、[Menu]ボタンを押します。

2. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **UserChordset** を選び、[Enter]ボタンを押します。

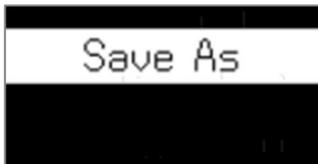


3. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して以下の実行したい操作メニューを選び、[Enter]ボタンを押します。

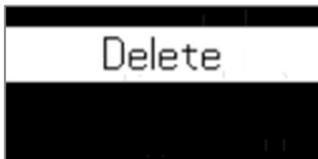
Save: 現在のコード進行を新しいコードセットとして“Chordset XX”の名前で保存します。XXは0から自動的に割り当てられます。



Save As: 現在のコード進行を任意の名前を付けて新しいコードセットとして保存します。文字の入力方法は取扱説明書の 20 ページをご参照ください。

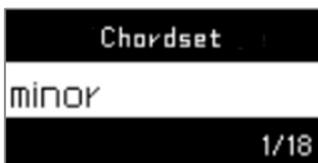


Delete: 保存したコードセットを削除します。[<]ボタンまたは[>]ボタンを押して削除したいコードセットを選び、[Enter]ボタンを押します。続いて、[<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **OK** を選び、再度[Enter]ボタンを押すとコードセットが削除されます。



作成したコードセットを呼び出す。

1. [⇧]ボタンを押しながら[Cruiser]ボタンを押してコードセット選択モードに入ります。



2. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押してコードセットを選びます。

保存したユーザーコードセットは製品に初期搭載されているコードセットの後に表示されます。

4. [Enter]ボタンを押して、選択したコードセットを呼び出します。呼び出すとメイン画面に戻ります。

■パターンの一括切り替えモード

パターン一括切り替えモードを選択することで、8トラックすべてのパターンを一括で切り替えられるようになりました。たとえば、パターン1をイントロ、パターン2をメロディ、パターン3をサビといった形で設定すれば、楽曲の展開を視覚的・直感的に把握しやすくなり、展開ごとにまとめて切り替えることができます。これにより、Chordcat は制作だけでなく、ライブパフォーマンスにも活用しやすくなります。

パターンの切り替えモードは、Individual と All から選択できます。

・Individual モード

パターンの切り替え: パターン選択操作を行うと、現在選択しているトラックのパターンのみが切り替わります。

パターンの切り替えタイミング: 選択中のトラックで再生中のパターンが終了したタイミングで切り替わ

ります(切り替え対象はそのトラックのみ)。

パターンチェーンの設定 / 削除:現在選択しているトラックのパターンチェーンのみを設定・削除します。チェーン設定は、各トラックに個別に行えます。

・Allモード

パターンの切り替え:選択しているトラックに関係なく、パターン選択操作を行うと 8 トラックすべてのパターンが一括で切り替わります。

パターンの切り替えタイミング:現在選択しているトラックで再生中のパターンが終了したタイミングで、8トラックすべてのパターンが一括で切り替わります。

パターンチェーンの設定 / 削除:どのトラックを選択していても、設定または削除されたパターンチェーンは 8トラックすべてに共通で適用されます。

備考 1:Allモードでパターンチェーンが設定されている場合、8トラック中で最も長いパターンが終了したタイミングで次のパターンに切り替わります。



備考 2:パターンチェーンの設定は、それぞれのモードで作成・保存された内容が、プロジェクトごとに保持されます。また、プロジェクト作成中に Individual モードと All モードを切り替えても、パターンチェーン設定が意図的に変更されない限り、その内容は維持されます。そのため、すでにパターンチェーンが設定されている状態でモードを変更して再生を行うと、意図しないタイミングでパターンが切り替わる場合があります。

パターンの切り替えモードを変更する。

1. [Menu]ボタンを押します。

2. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **System Settings** を選び、[Enter]ボタンを押します。



3. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **Pattern Change** を選び、[Enter]ボタンを押します。



4. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **Individual** または **All** を選び、[Enter]ボタンを押します。



■メトロノームの音量設定

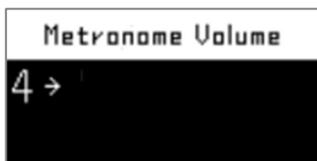
メトロノームの音量を 4 段階で設定することができるようになりました。

1. [Menu]ボタンを押します。

2. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **System Settings** を選び、[Enter]ボタンを押します。



3. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して **Metronome Volume** を選び、[Enter]ボタンを押します。



4. [<]ボタンまたは[>]ボタンを押して音量を 1~4 で変更します。この時点で音量が即時に変更されます。



Chordcat Manager Version 1.2.0~1.4.0

■アカウント登録およびログイン機能

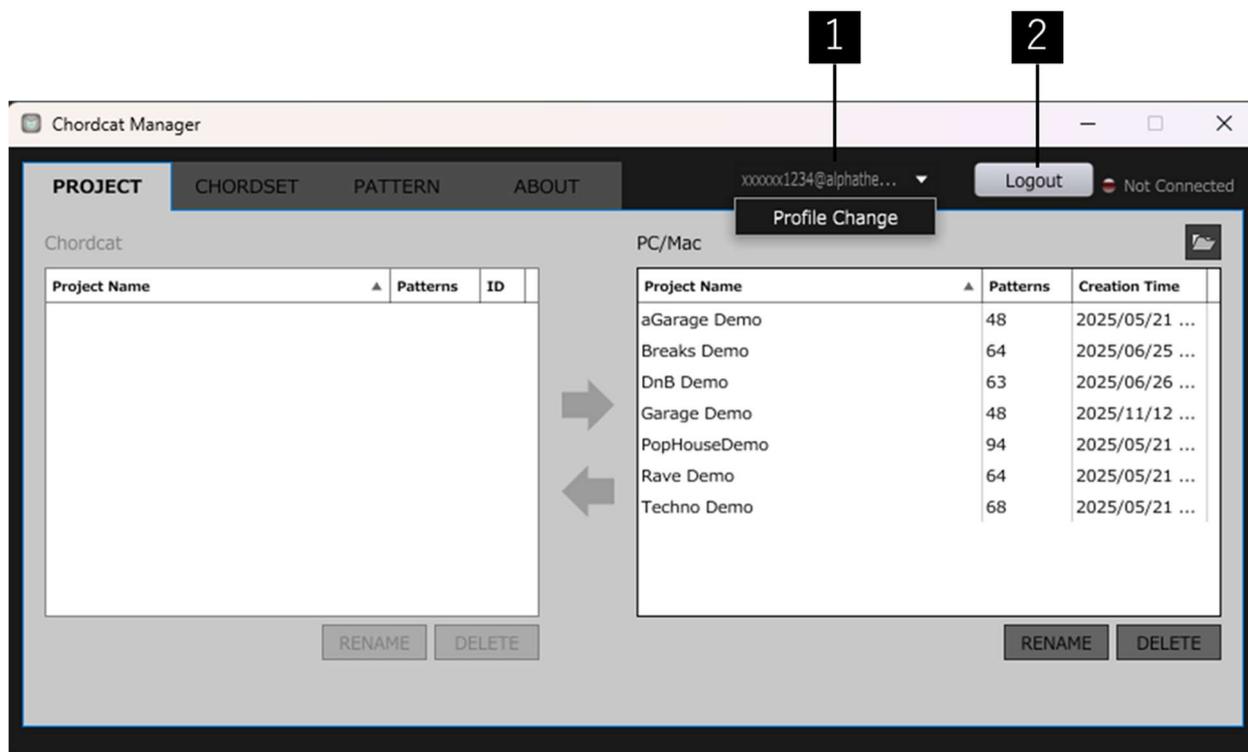
Chordcat Manager では、アップデート提供やサポート体制の向上を目的として、アカウント登録およびログイン機能を追加しました。これにより、将来的な機能改善や不具合対応をより確実に行えるようになります。登録された情報は、Chordcat 本体およびサポート品質の向上のために利用します。

ログイン画面



- ① メールアドレス
アカウント登録時に設定したメールアドレスを入力します。
- ② パスワード
アカウントのパスワードを入力します。
- ③ ログインボタン
メールアドレスとパスワードを入力し、このボタンをクリックすると Chordcat Manager にログインします。
- ④ 新規アカウント作成ボタン
クリックすると、AlphaTheta アカウント登録サイトに移動します。
- ⑤ アプリケーションのクローズボタン
Chordcat Manager を終了します。

ログイン後のコードセット管理画面



① アカウント情報

現在ログイン中のアカウントのメールアドレスを表示します。

備考:メールアドレス右側の[▼]ボタンをクリックし、[Profile Change]を選択すると、アカウントのマイページに移動します。ここで登録情報の変更が可能です。

② ログアウトボタン

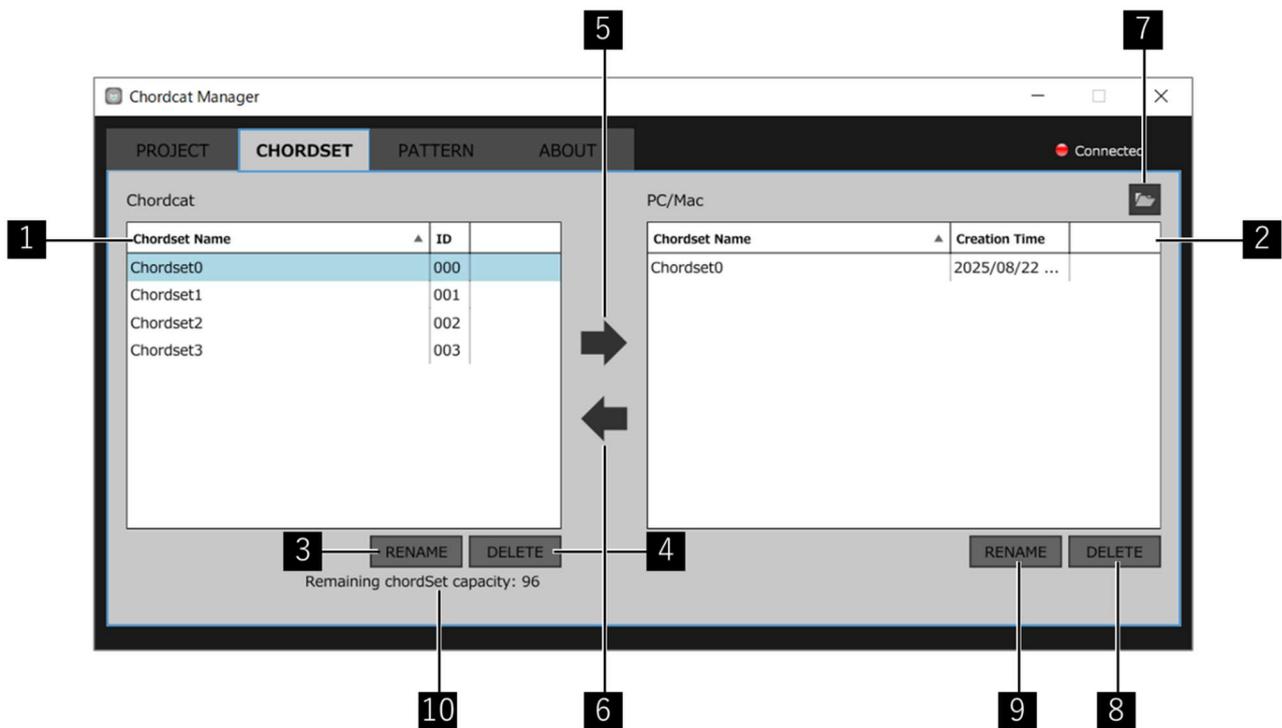
クリックするとログアウトし、ログイン画面に戻ります。

Chordcat Manager Version 1.1.0~1.1.1

■ユーザーコードセットのインポートとエクスポート

Chordcat 専用ソフトウェアの Chordcat Manager を使うことで、Chordcat 本体で作成したコードセットを本機と PC/Mac 間でコードセットのインポートおよびエクスポートが可能です。自分で作成したコードセットを他のユーザーと共有したり、他のユーザーが作ったコードセットを呼び出して自分では思いつかなかったアイデアに出会うことができます。

コードセット管理画面



- ① コードセットリスト(Chordcat)
Chordcat 内のコードセットをリスト表示します。
- ②コードセットリスト(PC/Mac)
コンピューター内のコードセットをリスト表示します。
- ③コードセット名称変更ボタン(Chordcat)
Chordcat 内のコードセットの名前を変更します。
- ④ コードセット削除ボタン(Chordcat)
Chordcat 内のコードセットを削除します。
- ⑤ コードセット保存ボタン

Chordcat 内のコードセットをコンピューターに保存します。

⑥ コードセットロードボタン

コンピューターに保存されているコードセットを Chordcat にロードします。

⑦ フォルダー選択ボタン(PC/Mac)

コードセットリスト(PC/Mac)に表示するフォルダーを選択します。Chordcat からコンピューターにコードセットを保存する際、ここで選択したフォルダーに保存されます。また、コンピューターから Chordcat にコードセットをロードする際、ここで選択したフォルダーにあるコードセットから選択できます。

⑧ コードセット削除ボタン(PC/Mac)

コンピューターに保存されているコードセットを削除します。

⑨ コードセット名称変更ボタン(PC/Mac)

コンピューターに保存されているコードセットの名前を変更します。

⑩ Remaining Chordset capacity(Chordcat)

Chordcat に保存できるコードセット数の残量を表示します。

コードセットリスト(PC/Mac)に表示するフォルダーを選択する

1. [フォルダー選択ボタン(PC/Mac)]をクリックする。
[フォルダー選択画面]が表示されます。
2. [フォルダー選択画面]から[コードセットリスト(PC/Mac)]に表示するフォルダーを選択し、OK ボタンをクリックする。
[コードセットリスト(PC/Mac)]に選択したフォルダーに格納しているコードセットが表示されます。

コードセットをコンピューターに保存する

1. [コードセットリスト(Chordcat)]からコンピューターに保存するコードセットを選択する。
2. [コードセット保存ボタン]をクリックする。
選択したコードセットがコンピューターに保存され、[コードセットリスト(PC/Mac)]に表示されま
す。

コードセットを Chordcat へロードする

1. [コードセットリスト(PC/Mac)]から Chordcat へロードするコードセットを選択する。
2. [コードセットロードボタン]をクリックする。
選択したコードセットが Chordcat にロードされ、[コードセットリスト(Chordcat)]に表示されま

す。

Chordcat に保存しているコードセットの名称を変更する

1. [コードセットリスト(Chordcat)]から名称を変更するコードセットを選択する。
 2. [コードセット名称変更ボタン(Chordcat)]をクリックする。
[コードセット名称変更画面]が表示されます。
 3. [コードセット名称変更画面]にコードセットの名称を入力し、[OK ボタン]をクリックする。
選択したコードセットが[コードセット名称変更画面]で入力した名称に変更され、[コードセットリスト(Chordcat)]に表示されます。
-

Chordcat 内のコードセットを削除する

1. [コードセットリスト(Chordcat)]から削除するコードセットを選択する。
 2. [コードセット削除ボタン(Chordcat)]をクリックする。
[コードセット削除確認画面]が表示されます。
 3. [コードセット削除確認画面]で OK をクリックする。
選択したコードセットが Chordcat から削除され、[コードセットリスト(Chordcat)]から消えます。
-

コンピューターに保存しているコードセットの名称を変更する

1. [コードセットリスト(PC/Mac)]から名称を変更するコードセットを選択する。
 2. [コードセット名称変更ボタン(PC/Mac)]をクリックする。
[コードセット名称変更画面]が表示されます。
 3. [コードセット名称変更画面]にコードセットの名称を入力し、[OK ボタン]をクリックする。
選択したコードセットが[コードセット名称変更画面]で入力した名称に変更され、[コードセットリスト(PC/Mac)]に表示されます。
-

コンピューターに保存しているコードセットを削除する

1. [コードセットリスト(PC/Mac)]から削除するコードセットを選択する。
2. [コードセット削除ボタン(PC/Mac)]をクリックする。
[コードセット削除確認画面]が表示されます。
3. [コードセット削除確認画面]で OK をクリックする。
選択したコードセットがコンピューターから削除され、[コードセットリスト(PC/Mac)]から消えます。

本機の仕様、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

© 2026 AlphaTheta 株式会社 禁無断転載